

子どもにとって大切な権利が保障される環境づくりについて

青森市子どもの権利条例について知っている人は、小学校4～6年生の10.7%、中学校1～高校3年生の11.3%でした。



もっと多くの子どもたちに知ってもらうには、どうしたらいいと思いますか？

【メモ】

「青森市子ども会議」は、「青森市子どもの権利条例」に定められた、市政に対して子どもたちが意見を表明し参加する場ですが、「子ども会議」以外に、子どもたちの意見を色々なところで活かしていくためには、どうすればいいと思いますか？

【メモ】

子どもの健やかで心豊かな育ちへの支援について①

学区内で遊んでいるところとして、小学校4～6年生、中学校1～高校3年生ともに多くが「公園」や「友達の家」と回答しています。

一方で、児童館や児童センター、市民センターなど地域の公共施設は20%程度となっています。



地域の遊び場や居場所について、どのような場所があればいいと思いますか？

【メモ】

地域の公園や遊び場をもっと楽しくするためには、どうすればいいと思いますか？

【メモ】

### 子どもの健やかで心豊かな育ちへの支援について②

地域活動について、小学校4～6年生の18.0%が「子ども会の活動」、16.8%が「清そう活動」などを行っています。

また、中学校1～高校3年生の22.1%が「清そう活動」、11.1%が「その他（特になし、ねぶた祭りなど）」などとなっています。



青森市では、「（仮称）青森市地域福祉計画」も策定しているところであり、その中で、子どもが参加するボランティア活動を進めていきたいと考えています。

みなさんは、地域の中でどんなボランティア活動ができると思いますか？

【メモ】

### 子どもが安全で安心して暮らせる環境の整備について

日ごろのくらしで気になることとして、小学校4～6年生、中学校1～高校3年生ともに16.0%が「冬のくらしのこと」と回答しています。

また、小学校4～6年生の11.9%、中学校1～高校3年生の10.6%が「青森市のまちづくりのこと」と回答しています。



冬の間、子どもたちが快適に楽しく過ごすことができるようにするためには、どうすればいいと思いますか？

【メモ】

インターネットは、とても便利な反面、犯罪やいじめの道具にされることもあるなど、危険な一面もあります。子どもがインターネットを上手に利用するためには、どうすればいいと思いますか？

【メモ】

### 「（仮称）青森市子ども総合計画」の名称について

現在策定中の計画に、わかりやすい名前をつけたいと考えています。

どんな名前がいいと思いますか？

【メモ】

#### 【参考：青森市の以前の計画】

青森市こども総合計画 こどもプラン  
～子どもの人権が尊重され 子どもが健やかに育つまちへ～  
(平成19年度～平成22年度)

青森市子ども総合計画後期計画 ～子どもプラン～  
(平成23年度～平成27年度)

#### 【参考：他都市等の例】

- 「のびのびあおもり子育てプラン」(青森県)
- 「新・さっぽろ子ども未来プラン」(札幌市)
- 「旭川市子ども・子育てプラン」(旭川市)
- 「秋田市子ども・子育て未来プラン」(秋田市)
- 「仙台市すこやか子育てプラン2015」(仙台市)
- 「郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン」(郡山市)